






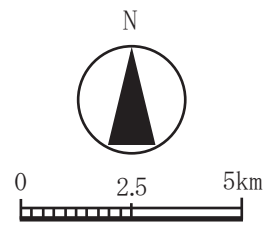
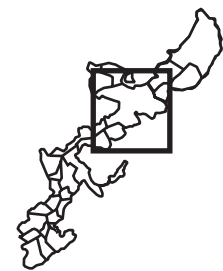


図-3.2.7.8 陸域における評価ランク区域

-  : 代替施設
-  : 作業ヤード等
-  : 市町村界
-  : 評価ランク I (自然環境の厳正な保護を図る区域)
-  : 評価ランク II (自然環境の保護・保全を図る区域)
-  : 評価ランク III (自然環境の保全を図る区域)
-  : 評価ランク IV (身近な自然環境の保全を図る区域)



資料：「自然環境の保全に関する指針 [沖縄島編]」平成10年2月、沖縄県

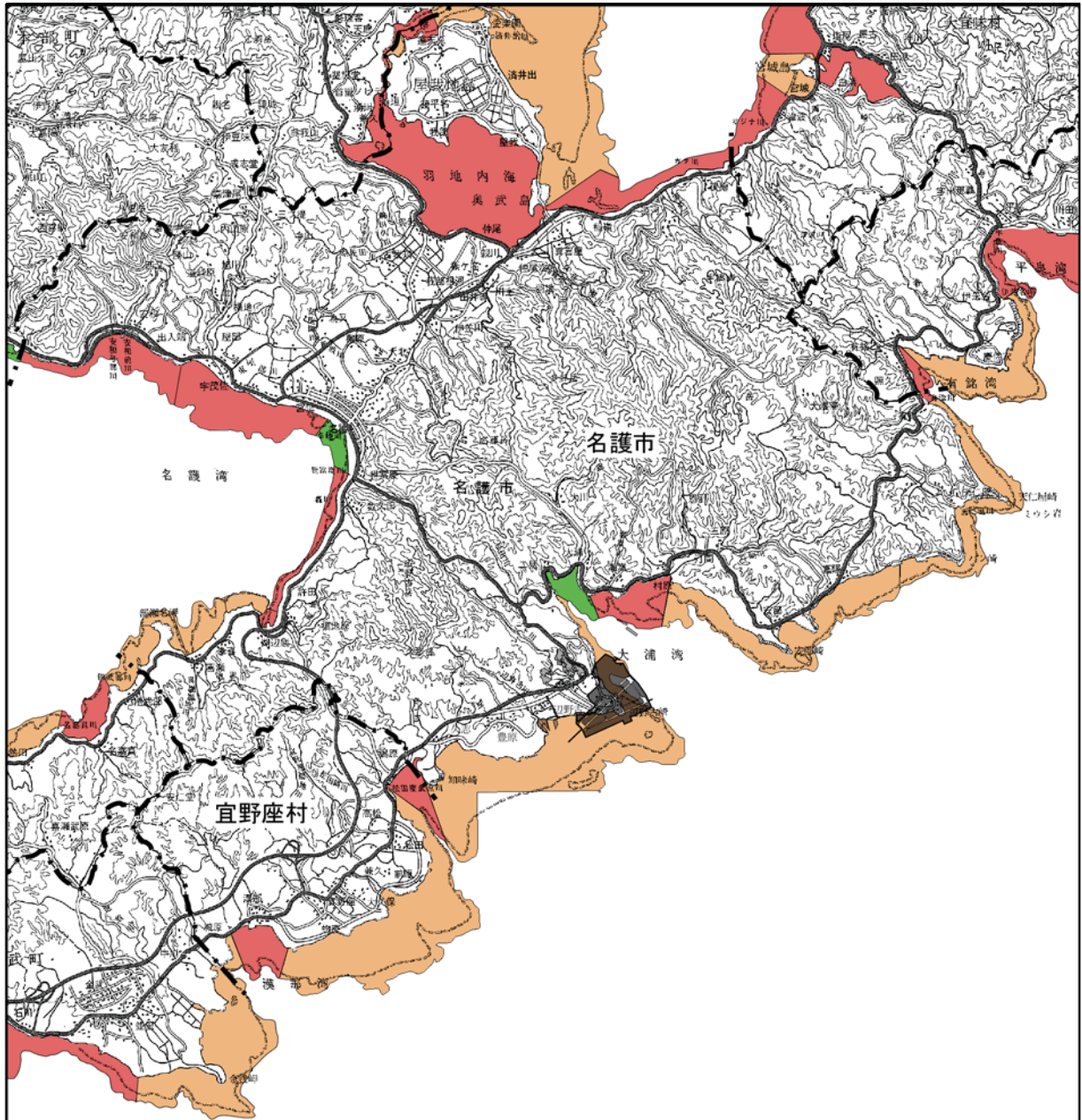






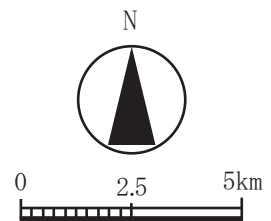
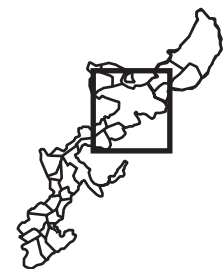


図-3.2.7.9 沿岸域における評価ランク区域

- | | | | |
|---|----------|---|---------------------------------|
|  | : 代替施設 |  | : 評価ランク I
(自然環境の厳正な保護を図る区域) |
|  | : 作業ヤード等 |  | : 評価ランク II
(自然環境の保護・保全を図る区域) |
|  | : 市町村界 |  | : 評価ランク III
(自然環境の保全を図る区域) |



注 : 資料そのまま
資料 : 「自然環境の保全に関する指針 [沖縄島編]」平成10年2月、沖縄県

(5) 文化財保護法に基づく史跡・名勝・天然記念物

1) 史跡・名勝・天然記念物

「文化財保護法」(昭和25年5月法律第214号)に基づく、史跡・名勝・天然記念物は、表-3.2.7.39及び図-3.2.7.10に示すように、国指定が4件、県指定が10件、市町村指定が22件となっています。

表-3.2.7.39 史跡・名勝・天然記念物









指定区分	種別	No.	名称	指定年月日	所在地
国指定	天然記念物	1	名護のひんぷんガジュマル	H9.9.2	名護市字名護大兼久 299
		2	オカヤドカリ	S45.11.12	地域を定めず
		3	カラスバト	S46.5.19	〃
		4	ジュゴン	S47.5.15	〃
県指定	史跡	⑤	屋我地運天原サバヤ貝塚	S31.10.19	名護市字屋我地運天原
		⑥	改決羽地川碑記	S44.8.26	〃 字田井等前方川上境内 上増原
		⑦	古我知焼窯跡	S47.5.12	〃 字古我知奥又原
	名勝	8	轟の滝	S31.2.22	〃 数久田
	天然記念物	⑨	嘉津宇岳安和岳八重岳自然保護区	S47.3.14	名護市、本部町
		10	宮里前の御嶽のハスノハギリ林	S48.3.19	名護市字宮里兼久原
		11	名護番所跡のフクギ群	S49.2.22	〃 字名護
		12	フタオチョウ	S44.8.26	地域を定めず
		13	コノハチョウ	S44.8.26	〃
		14	クロイワトカゲモドキ (マダラトカゲモドキを含む)	S53.11.9	〃
市町村指定		史跡	15	許田の手水	S48.11.27
	⑬		オランダ墓	S58.3.22	〃 字運天原 848
	17		瀬嵩さんたち原のハル石	S58.3.23	〃 字瀬嵩 403
	18		松田の馬場及び松並木	S59.2.27	宜野座村字松田 2261
	19		天仁屋バンサチの火立跡	H2.7.1	名護市字天仁屋 865-1 ホカ
	⑳		古我知うちはら原のハル石	H4.3.1	〃 字古我知 345
	天然記念物	㉑	済井出のアコウ	S48.6.15	〃 字済井出 18-1
		22	東江のミフクラギ	S48.6.15	〃 字名護 3-159-1
		23	屋部小学校のデイゴ	S48.6.15	〃 字屋部 47
		24	許田のウバメガシ	S48.11.27	〃 字許田 122
		25	底仁屋の御神松	S50.9.3	〃 字天仁屋
		㉒	屋我地小学校のアコウ	S54.3.24	〃 字饒平名 159
		27	大湿帯のオキナワウラジロガシ	S58.3.23	〃 字源河 2534-1
		28	底仁屋の褶曲	H4.11.1	〃 字天仁屋 825-22
		29	大浦のマングローブ林	H7.10.20	〃 字大浦 418-1、418-2
		⑳	真喜屋のサガリバナ	H10.2.20	〃 字真喜屋
		㉓	仲尾次アシャギ庭のヤブツバキ	H16.1.28	〃 字仲尾次 387
		32	安部拝所のガジマル	H16.1.28	〃 字安部 7、125-3
		33	大浦のイチョウ	H18.2.15	〃 字大浦 131
		34	大浦アサギ庭のガジマル	H18.2.15	〃 字大浦 144
35	瀬喜田小学校のセンダン	H18.6.7	〃 字幸喜 4-1		
36	オキナワコキクガシラコウモリ	H4.3.1	地域を定めず		

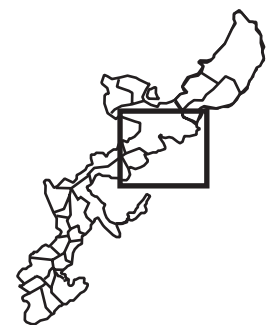
注：表中のNo.で○囲いで表示されたものは図-3.2.7.10の範囲外に位置しています。

資料：「平成19年度版 文化行政要覧」平成19年12月、沖縄県教育委員会



図-3.2.7.10 史跡・名勝・天然記念物

- | | | | |
|---|----------|---|--------------|
|  | : 代替施設 |  | : 国指定天然記念物 |
|  | : 作業ヤード等 |  | : 県指定名勝 |
|  | : 市町村界 |  | : 県指定天然記念物 |
| | |  | : 市町村指定史跡 |
| | |  | : 市町村指定天然記念物 |



注：図中の番号は表-3.2.7.39に対応しています。
 資料1：「平成19年度版 文化行政要覧」平成19年12月、沖縄県教育委員会
 2：「名護市の文化財 第二集」名護市教育委員会
 3：「宜野座村の歴史年表」1998年10月1日、宜野座村立博物館
 4：「名護市指定文化財の所在地」名護市教育委員会提供資料

2) 埋蔵文化財包蔵地

「文化財保護法」に基づく埋蔵文化財包蔵地(遺跡)は、表-3.2.7.40(1)、表-3.2.7.40(2)及び図-3.2.7.11に示すように名護市と宜野座村で合計133件あります。

表-3.2.7.40(1) 埋蔵文化財包蔵地一覧

No.	遺跡名	所在地	No.	遺跡名	所在地
①	屋我地運天原サバヤ貝塚	名護市	38	屋部川口古瓦出土地(高麗瓦)	名護市
②	タキギター河口遺物散布地	〃	39	宇茂佐古島遺跡	〃
③	済井出長佐久貝塚	〃	40	宮里古島遺跡	〃
④	大堂原貝塚	〃	41	大西区遺物散布地	〃
⑤	ハンタジー遺跡	〃	42	大堂原西遺物散布地	〃
⑥	大堂浜遺物散布地	〃	43	大堂原東遺物散布地	〃
⑦	饒平名シマヌハー御嶽遺跡群	〃	44	大中区土器出土地	〃
⑧	ナンマー貝塚	〃	45	名護貝塚	〃
⑨	アマグシク東方遺物散布地	〃	46	アバヌク貝塚	〃
⑩	屋我グシク遺跡群	〃	47	溝原貝塚	〃
⑪	墨屋原遺跡	〃	48	溝原人骨出土地	〃
⑫	墨屋原浜崎遺跡	〃	49	城人骨出土地	〃
⑬	瀬洲村跡遺跡	〃	50	城古銭出土地	〃
⑭	源河大グシク遺跡	〃	51	ナングシク(名護グスク)	〃
⑮	奥武原遺跡	〃	52	許田貝塚	〃
⑯	上之御嶽遺跡	〃	53	イシグムイ遺物散布地	〃
⑰	川之上遺跡	〃	54	喜瀬山田原遺物散布地	〃
⑱	ウフ御嶽土器出土地	〃	55	部瀬名貝塚(喜瀬貝塚)	〃
⑲	仲尾次上グシク遺跡	〃	56	有津遺跡	〃
⑳	仲尾古村遺跡	〃	57	天仁屋原遺跡	〃
㉑	親川グシク遺跡(羽地グスク)	〃	58	ハサマ遺跡	〃
㉒	羽地間切番所跡	〃	59	嘉陽貝塚	〃
㉓	仲間遺跡	〃	60	嘉陽原遺跡	〃
㉔	田井等遺跡	〃	61	安部貝塚	〃
㉕	ヤトバラ殿遺跡	〃	62	北上原遺跡	〃
㉖	デーグシク遺跡	〃	63	上之島遺跡	〃
㉗	フガヤ遺跡	〃	㉔	嘉手苺村跡遺跡	〃
㉘	谷田遺跡	〃	65	思原遺跡	〃
㉙	川上遺跡	〃	66	大川田原(遺跡)遺物散布地	〃
㉚	親グシク遺跡	〃	67	久志貝塚	〃
㉛	振慶名遺物散布地	〃	68	上里グシク遺跡(久志グシク)	〃
㉜	伊差川古島遺跡	〃	69	久志古島遺跡	〃
㉝	古我地焼窯跡遺跡	〃	70	久志前田原水田遺跡	〃
34	安和貝塚	〃	71	思原石器出土地	〃
㉞	部間権現青磁出土地	〃	72	思原長佐久遺物散布地	〃
36	屋部貝塚	〃	73	大又遺跡	〃
37	東兼久原貝塚	〃	㉔	アマグスク	〃

表-3.2.7.40(2) 埋蔵文化財包蔵地一覧

No.	遺跡名	所在地	No.	遺跡名	所在地
⑦5	真喜屋平田遺物散布地	名護市	106	カナブイ遺跡	宜野座村
⑦6	真喜屋阿社義遺物散布地	〃	107	仲原第一遺跡	〃
⑦7	阿波茶部遺物散布地	〃	108	仲原第二遺跡	〃
⑦8	我部祖河瓦窯跡	〃	109	長サク原遺跡	〃
79	屋部前田原貝塚	〃	110	長サク原黒褐色土露出群	〃
80	大浦崎収容所跡	〃	111	クジチ原遺跡	〃
81	グシク原陶磁器出土地	宜野座村	112	キッチ森遺跡	〃
82	城原洞穴遺跡	〃	113	ミイコージ浜黒褐色層露頭地	〃
83	漢那グシク	〃	114	シィシィロー洞穴貝塚	〃
84	赤崎原陶磁器出土地	〃	115	宜野座ヌ北方舌状台地の遺跡	〃
85	漢那貝塚	〃	116	宜野座ヌ村ガマ遺跡岩陰遺物 出土地点	〃
86	漢那遺跡	〃	117	前原貝塚	〃
87	ウェーヌアタイ貝塚(ダキ山)	〃	118	前原遺跡	〃
88	明紀原第一遺跡	〃	119	ブルシ原海岸オーシ浜土器散布地	〃
89	明紀原第二遺跡	〃	120	松田遺跡	〃
90	明紀原第三遺跡	〃	121	松田 162 番地一帯の遺物包含区	〃
91	ソウズ遺跡	〃	122	松田原ダビ毛洞穴貝塚	〃
92	漢那ヌカンジャー屋址	〃	123	ヒッピー浜の化石露頭地	〃
93	ハンガー黒褐色土露頭地	〃	124	クシ墓洞穴貝塚	〃
94	カラクリブリー一号洞穴遺跡	〃	125	シリীগー森の石列遺構	〃
95	カラクリブリー二号洞穴遺跡	〃	126	村ヌメーガー遺跡	〃
96	カータ原遺跡群(A～G 地点)	〃	127	漢那福地川水田址	〃
97	惣慶ヌ神アシャギー帯の遺跡包含層	〃	128	漢那福地原水田址	〃
98	金細工屋敷跡遺物包含層区	〃	129	ブルシ原水田址	〃
99	カナグスク原海岸前ヌ浜の黒褐色 土露頭地	〃	130	赤崎原灰褐色土露頭地	〃
100	下袋原貝塚	〃	131	マチグスク	〃
101	シドゥフチ森遺跡	〃	132	スマダガー遺跡	〃
102	シドゥフチ森南側のガマ遺跡岩陰 遺物の出土地点	〃	133	カナグスク	〃
103	宜野座ヌ古島	〃			
104	宜野座遺跡	〃			
105	宜野座高等学校グラウンド東側 黒褐色土層地	〃			

注：表中のNo. で○囲いで表示されたものは図-3.2.7.11の範囲外に位置しています。

資料1：「沖縄県土地利用規制現況図説明書」平成17年3月、沖縄県

2：「キャンプ・シュワブ内試掘調査結果報告書 ～平成20年度 市内遺跡詳細分布調査における試掘調査～」、名護市教育委員会

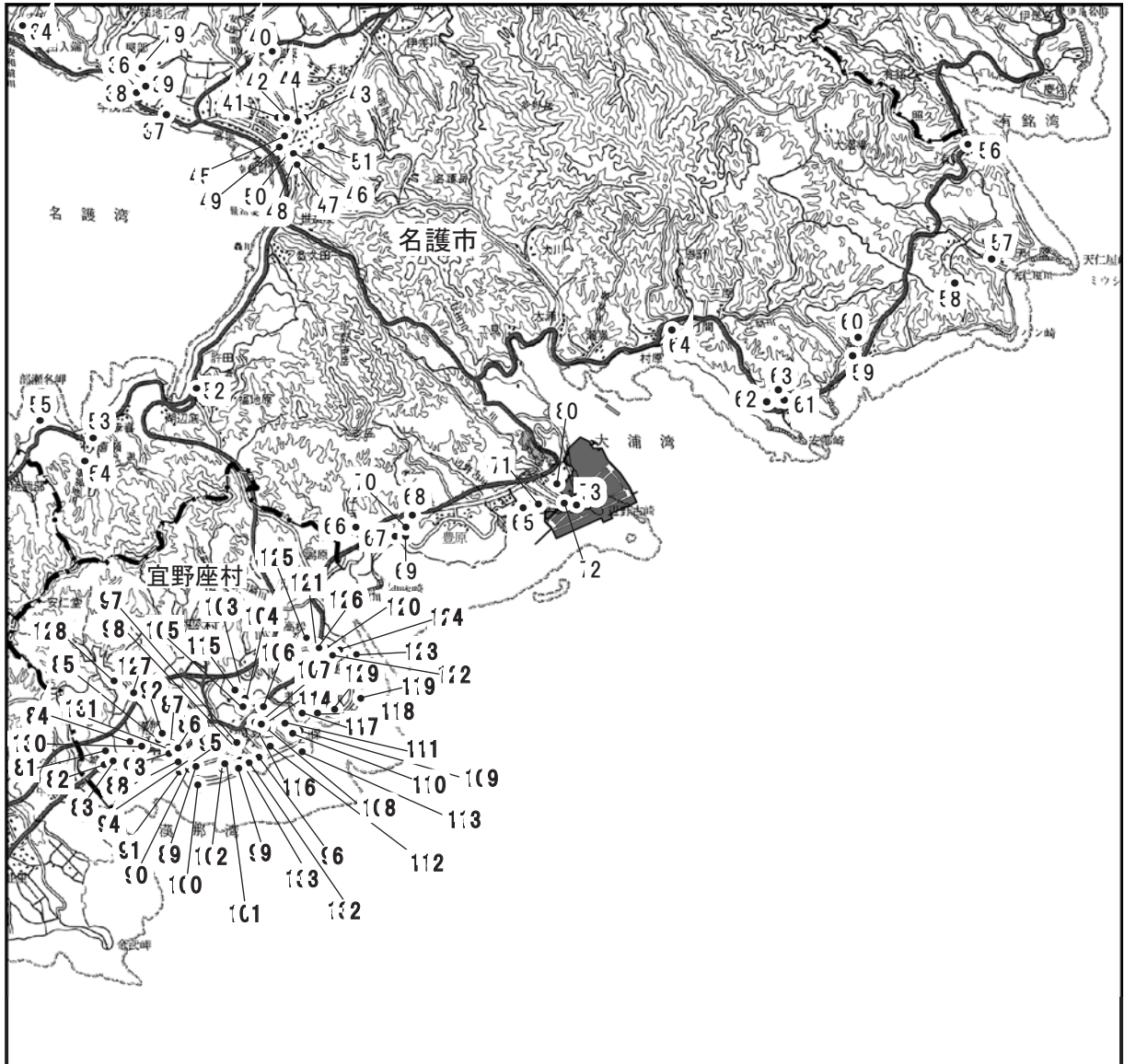



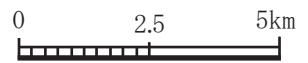
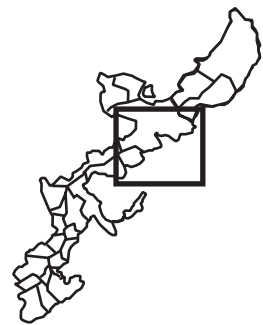


図-3.2.7.11 埋蔵文化財包蔵地位置

-  : 代替施設
-  : 作業ヤード等
-  : 市町村界



注：図中の番号は表-3.2.7.40に対応しています。
 資料1：「沖縄県土地利用規制現況図」平成17年3月、沖縄県
 2：「名護市の文化財」昭和59年3月、名護市教育委員会
 3：「沖縄の文化財Ⅱ 史跡・名勝編」平成3年、沖縄県教育委員会
 4：「キャンプ・シュワブ内試掘調査結果報告書 ～平成20年度
 市内遺跡詳細分布調査における試掘調査～」、名護市教育委員会

(6) その他の法令等による指定状況

1) キャンプ・シュワブ沖の制限水域

名護市辺野古沿岸域が位置するキャンプ・シュワブ沖には図-3.2.7.12 に示すとおり、制限水域が設定されています。なお、制限水域の条件は表-3.2.7.41 に示すとおりです。

表-3.2.7.41 キャンプ・シュワブ制限水域の条件

区域	条件
第一区域	常時立ち入りを禁止する。
第二区域	常時立ち入りを禁止する。ただし、本区域の使用を妨げない限り小規模漁業(網漁業を除く。)に制限はない。
第三区域	ア 本区域は、船舶の停泊、係留、投錨及び潜水並びにその他のすべての継続的行為を禁止する。ただし、本区域の使用を妨げない限り漁業に制限はない。 イ 本区域を使用する際は、原則としてその一五日前(遅くとも七日前)に予告する。
第四区域	潜水その他のすべての継続的行為を禁止する。ただし、本区域の使用を妨げない限り漁業(網漁業を除く。)及び船舶の航行に制限はない。
第五区域	ア 本区域の使用を妨げない限り漁業(網漁業を除く。)及び船舶の航行に制限はない。 イ 本区域を使用する際は、そのつど通告する。通告方法は、現地段階で調整する。

注：用途

(一)第一区域は、陸上の施設及び区域の保安のために使用される。

(二)第二区域から第五区域までは、水陸両用訓練のために使用される。

資料：「官報(号外第82号)」昭和47年6月15日

2) 航空機騒音に係る苦情届出件数(沖縄防衛局受理)

沖縄防衛局が受理した航空機騒音に係る苦情は、表-3.2.7.42 に示すとおりとなっています。平成20年度における苦情件数は、名護市では7件、宜野座村では0件となっています。

表-3.2.7.42 航空機騒音に係る苦情届出件数(平成16~20年度)

市町村	H16	H17	H18	H19	H20
名護市	2	3	15	1	7
宜野座村	0	1	9	1	0

資料：沖縄防衛局提供資料

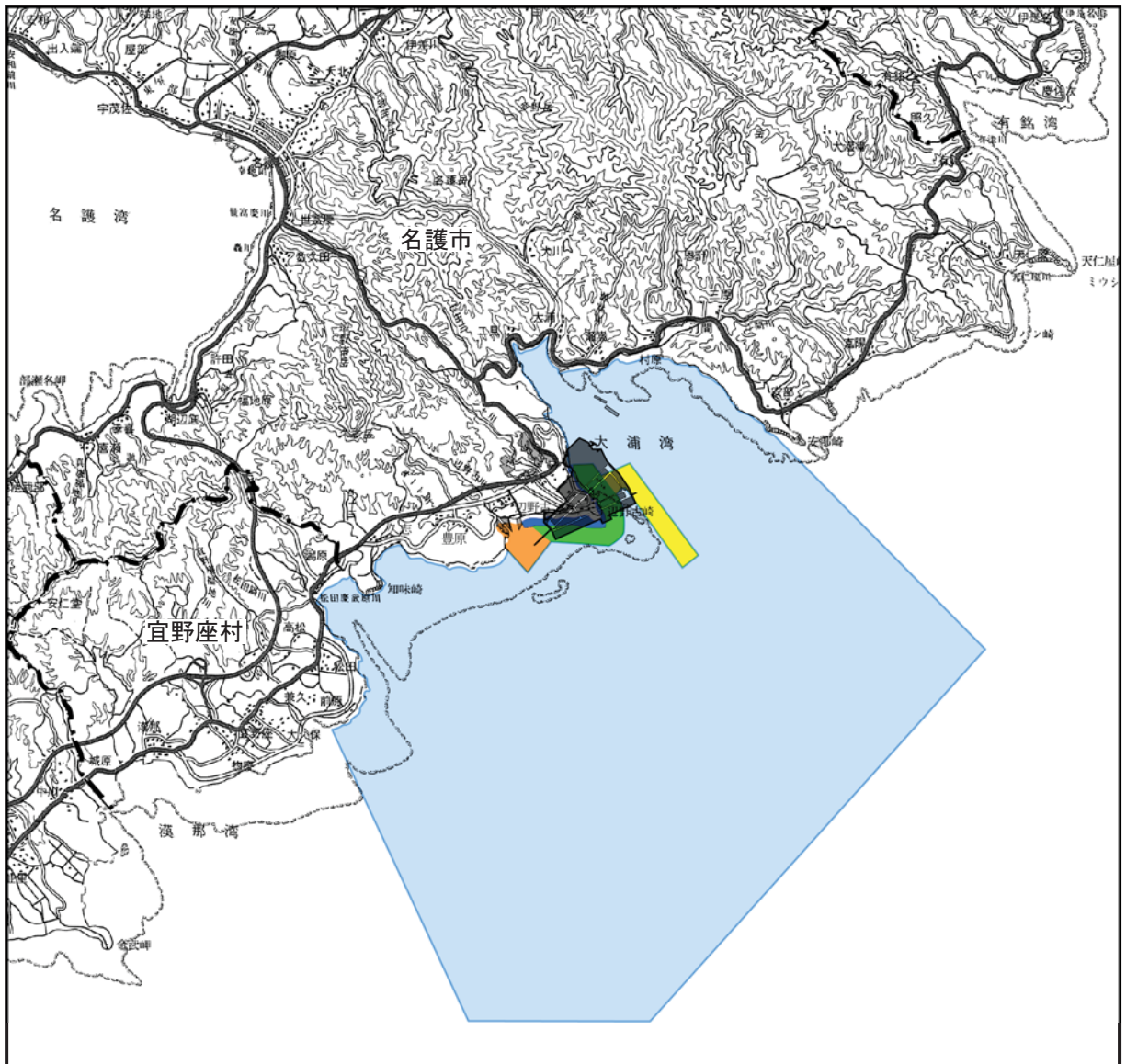
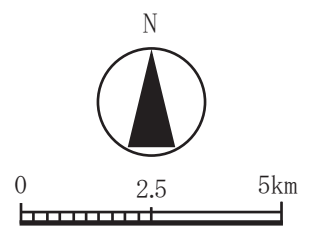
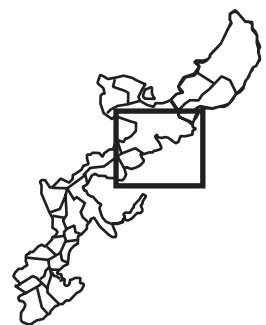
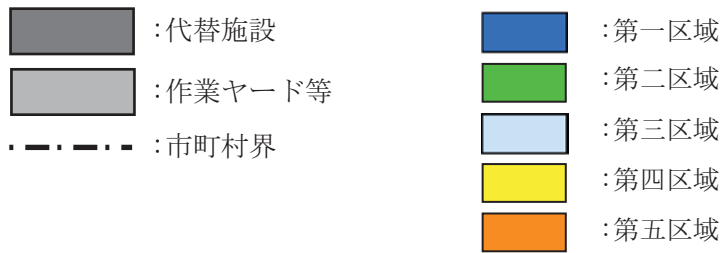


図-3.2.7.12 キャンプ・シュワブの制限水域状況



資料：「官報(号外第82号)」昭和47年6月15日